

-----2月14日-----

今週のアウトルック(2/14~2/21)

先週は、ドル高が大きく進んだ一週間でした。

先々週の雇用統計の結果に対する好意的な解釈？が一層進み、ドル買い戻しの流れが本格化しました。ただ、見方を変えれば、ユーロドルのユーロ買い偏重の修正に過ぎないという解釈もできるかもしれません。

今週はエジプト情勢のひとまず解決から、リスクを取る動きとしてドル買いが一層進むのか、ユーロの買い戻しに流れるのか見方が分かれるところだと思います。

ドル円は、今年に入ってからピーク値を超えられるかどうかというところまで来ています。83.5円の壁を超えていければ、84.5円あたりまではドル高が進む可能性が高そうです。今のところ83.5の壁を破れる可能性は7割と考えています。

ドル円の予想レンジは83円から84.5円です。

ユーロは、ユーロドルが1.37あたりと1.35の間を一往復して戻ってきたところから、このまま1.35を割ってしまうのか、それとも再び1.37を目指すのかで、今後の展開が大きく変わりそうです。1.35を割らなければ、1.35から1.37のレンジをしばらく形成する可能性が高そうですし、割ってしまうと1.33あたりまでの下落を、覚悟する必要がありそうです。可能性としては、レンジ形成の可能性の方が少し高いのではないかと考えています。ユーロ円もこの動きと合わせて、112.5から114.5あたりの動きになるのではないかと考えています。

ユーロ円の予想レンジは112.5円から114.5円です。

ポンドは昨年9月からのピーク値、134.5円あたりまで到達しています。ここを抜ける137.5円あたりまで上昇しそうですが、一度調整する可能性が高いのではないかと考えています。

ポンド円の予想レンジは132円から134円です。

今週はエジプトの今後の情勢や、他の中近東各国の動きに注目したいところです。場合によっては一気にリスク回避の動きに変わることも考えられますので注意が必要です。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。

